

ほすぴたる



平成18年 2006.5

公立豊岡病院組合広報紙 第11号

豊岡病院/日高病院/出石病院/
梁瀬病院/和田山病院

公立日高病院院長

就任のごあいさつ



公立日高病院
院長 あしだ かずや
芦田 一彌

はじめまして、この4月1日より公立日高病院長を務めることとなりました芦田一彌です。医師として38年間兵庫県の国立病院、県立病院に勤務してきましたが但馬地域は初めてですのでよろしくお願い致します。

現在、医療を取り巻く環境は、患者様にとりましてもまた医療サイドにおきましても非常に厳しいものであることは皆様方も十分ご承知のことと思います。伝統ある公立日高病院におきましても、同じというよりもさらに厳しい状況にあると考えております。殊に、医師欠員の問題は当院だけでなく但馬地区全体の医療体制を深刻な状況に落としております。公立豊岡病院組合立病院間の診療機能の見直しや連携システムの整備、地域医療機関との連携整備などすべき事は多々あります。しかしいずれも早急に出来るものではありません。当面は出来る限り従来の診療体制を維持し、良質な医療を提供したいと考えております。職員一同一致団結し日々

の医療に努める所存です。しかし、時間外診療などにおいて地域の皆様方にはいろいろとご迷惑をおかけすると思えます。事情をご理解頂き、ご協力のほど宜しくお願い致します。

改めて説明するまでもありませんが、チーム医療が「安全で安心」「良質の医療」「患者様に信頼される医療」の原点と考えております。わたくしは、患者様を中心に病院に勤務する全職種が「医療人」として自覚し、患者様を愛し、自己の行動に信念に基づく情熱をもってあたる事を職員にお願いしました。患者様との信頼をより強固なものとし診療に励んでいきたいと考えております。

私事ですが、これまで整形外科をしておりました。膝痛などの関節疾患、腰痛などの脊椎疾患、ご高齢の方々には悩み多きことと思えます。多少なりともお役に立てば幸いです。ご遠慮なくご相談ください。お待ちしております。



*療養病棟では一日のほとんどを室内で過ごされている方に、四季を感じていただけるよう手作りの装飾や活け花・季節のBGMなどの趣向を凝らしています。

今号の主な内容

- 特集!
医療機器紹介……………(P2)
- 医局だより
～頭痛について～……………(P3)
- 看護の日って!?!……………(P4)
- お知らせ……………(P5)
- 新任医師紹介……………(P5)
- 病院のあり方
検討委員会報告……………(P6)

最新の医療機器を導入しています(公立豊岡病院)

新病院への移転に合わせ、いろいろな新しい医療機器が導入され、診療の場で活躍しています。4回目となる今回は放射線科の“MRI装置”についてご紹介いたします。

MRI装置

MRIってよく聞くけど??

MRIとはMagnetic Resonance Imaging (核磁気共鳴断層診断撮影装置) の略です。

皆さんに馴染みのあるレントゲンやCT検査は、X線を人体に照射し、体の中を透過したX線を画像化したものです。それに対して、MRI検査は電磁波を使った撮影方法です。

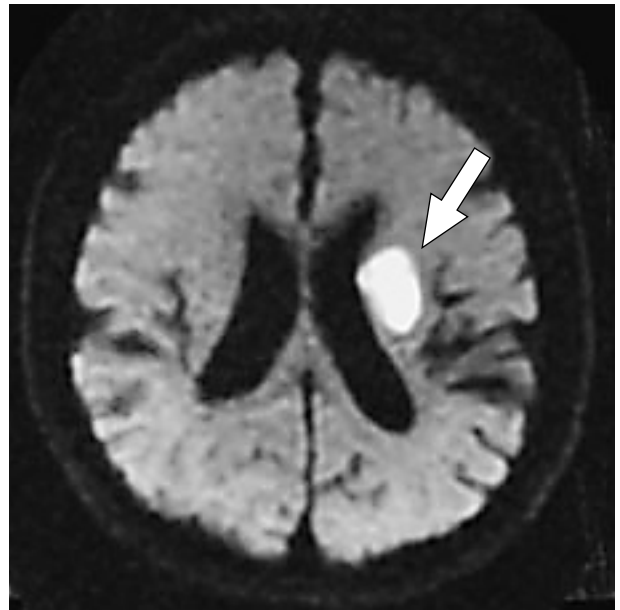
簡単に説明しますと、皆さんもご存知であると思いますが、人間の身体はほとんど水で成り立っています。この水の分子式は、 H_2O ですが、このH(水素原子)を強い磁場内に置き(言い換えると人体を強い磁場内に置くということ)、特定の周波数を持った電磁波を照射すると、照射前にはバラバラの方向を向いていた水素原子が一定方向に向きます。電磁波の照射を止めると、この水素原子が電波を発生しながらもとの状態に戻りますが、疾患の有無などによってその戻り方に時間差が生じ、電波の発生仕方にも差異が生じてくるのです。この原理を利用して、発生する電波の違いを分析し、画像化しているのがMRIです。また、原理の違いからCTよりも水や脂肪等の微妙なコントラストを強く出せるため、脳梗塞等をはっきりとした画像にすることができます。

MRI装置は様々な検査が出来ますが、特に初期の脳梗塞、椎間板ヘルニア、そして肩関節や膝関節等、各関節の診断に有用です。

MRIの特徴

- ①X線による被曝ひばくがありません。
- ②体の各部位で様々な断面を自由自在に撮影出来ます。
- ③比較的簡便に血管撮影せきすいこうや脊髄腔撮影が出来ます。
- ④長時間の静止が必要です。(20分~40分)
*撮影する部位によって異なります
- ⑤検査中人体に電波を加える際に大きな音が続きます。
*耳栓やヘッドホンを準備しております
- ⑥検査室内に金属の持込は原則出来ません。また、体内に金属のある方(心臓ペースメーカー、人工関節等)も検査の部位、内容によっては検査が出来ないことがあります。

旧病院では一台のMRI装置で運用しておりましたが、新病院では最新の装置を二台導入しました。旧病院での検査待ち日数は一ヶ月程度でしたが、現在では一週間程度となっております。



脳梗塞の初期画像



腰椎ヘルニア



膝(側面画像)



医局だより 「ツラ～い偏頭痛…」

公立和田山病院脳神経外科 野垣 秀和

1 はじめに

つら～い頭痛、みなさんは経験ありませんか？日本で偏頭痛にかかっている人は成人の約8%（840万人）とみられています、

多くの場合病气と意識しなかったり、持病とあきらめてしまっているため、通院しているのはわずか3割に過ぎません。「女性の時代」といわれている現代社会！偏頭痛は特に30～40歳代の女性に多く、男性に比べ3～5倍も多いのです。しかも一度発作が起これば動くことも出来ず、仕事や勉強にも支障が出るためその経済的損失たるや計り知れないものがあります。

ところが2001年（平成13年）トリプタン製剤が日本で販売されるようになってから様相が一転し、長年頭痛で悩んでいた人達が解放され、また、病院によっては『頭痛外来』が開設され一般への啓発も進んできています。



2 偏頭痛の症状



痛みは数時間から、長い場合は数日間も続きます。頭の片側のコメカミから目にかけてのあたりがズキズキ、ガンガンと脈打つように激しく痛む（拍動性）のが特徴です。人によっては頭の両側や後頸部が痛むこともあります。頭痛の起こる回数は、月に1～2回程度から、多いときには週に1～2回、吐き気や嘔吐を伴う場合もあります。痛みの発作が起きて

いる間は、姿勢を変えたり、頭をちょっと傾げるだけでも痛みが強くなり、音や光に対しても過敏となります。また入浴などでも悪化することがあります。要は日常生活や社会生活を送るのに大きな支障となることが特徴の一つです。

3 主な誘因

過労や精神的ストレス、女性の場合は妊娠や生理、気候の変化（低気圧の接近や気温の低下）、騒音や光、寝不足・寝過ぎなどが誘因として知られています。また、食べ物として赤ワイン・チーズ・チョコレートは頭痛を起こしやすい一方、コーヒー・緑茶などカフェインを含んだものは頭痛を和らげます。最近ではマグネシウムの重要性が指摘されています。マグネシウムは血管の収縮を抑えたり、血小板が凝集するのを防いだりといった効果があるため偏頭痛には良い影響をもたらします。マグネシウムが豊富な食品としては玄米・大豆・ひじき・黒豆・わかめ・セロリなどがあります。またマグネシウムはストレスや飲酒によって消費されやすいので、ストレスを抱き込まずお酒もほどほどにして、バランスの良い食事を心がける必要があります。

4 治療方法

頭痛が起きたら出来るだけ早くトリプタン製剤（イミグランなど）を服用することが大切です。錠剤・注射・点鼻とありますので上手く使い分けてください。ただし血管に障害の既往のある人は禁忌ですのでご注意ください！



5月12日は“看護の日”

今年は5月7日から
12日が看護週間



看護の日とは??

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、「看護の心」、「ケアの心」、「助け合いの心」を私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。この日が制定される原動力となったのが、患者体験の豊富な文化人や医師らによる「看護の日」の制定を願う会でした。この会が厚生大臣に提出した要請書は、次のように呼びかけています。

「看護の心を広く国民の女も男も等しく分かち合い、子供達にも育ていきたい。家庭や地域に、そして職場に看護の心、ケアの心、助け合いの心が育てば、病気を予防し、軽いうちに治癒させ、それでも避けがたい病に倒れた人は、その最後まで暖かな慰めの心が豊かに注がれることになりましょう。」



各病院での行事

この看護の日に合わせて、各病院でも「看護の日」のPRとナイチンゲールの教えを再認識することを目的に様々な記念行事を行っています。展示物の掲示やポケットティッシュの配布、体脂肪・血圧の測定、ミニ健康相談などを実施する予定です。



*フローレンス・ナイチンゲールの誕生日で「国際看護師の日」である5月12日が「看護の日」に選ばれ、その日を含む週の日曜日から土曜日が「看護週間」とされました。毎年5月12日『看護の心をみんなの心に』をメインテーマに全国各地でいろいろな行事が行われています。この日を機会に、国民ひとりひとりが安心して生活をし、老い、生をまっとうできるような社会の実現を願って、看護の心を大きく広げましょう。

医師不足について

医師不足の状況につきましては以前からお伝えしておりますが、解消される見込みがたたないだけでなく、現在、更に深刻な状況になってきております。

この4月には公立和田山病院の外科の常勤医師がゼロとなり、診療体制の縮小を余儀なくされております。

また、報道されておりますとおり、近隣の病院においても医師不足は深刻化しており、その結果、特に救急医療については、公立豊岡病院へ集中する傾向がより強くなって来ております。

一方、公立日高病院で新しい病院長を迎えるなど、診療体制の確保に努めておりますが、病院の基本となる内科と外科の医師が大きく不足している現状にあっては、厳しい状況が続くこととなります。

このような中、当病院組合としましては、医師の確保、診療体制の維持について今後とも最優先課題として最大限の努力をもって取り組んでまいります。市民の皆様にはご不便をおかけすることとなっておりますが、なにとぞご理解のほどをお願い申し上げます。

公立豊岡病院組合 管理者 進藤 重亀

豊岡病院からのお知らせ

血液内科の外来診療を **5月9日から** 開始します!!

豊岡病院では、新たに血液内科の外来診療を5月9日(火)から開始します。関西医科大学からの出張診療ですので、当面は第2、第4火曜日の診療となりますのでご利用ください。
 ※診察受付時間 8:00~11:00 診察開始 8:45~



臨時的任用職員(作業療法士・臨床工学技師)を募集しています!!

概ね20~40歳で作業療法士又は臨床工学技師の免許をお持ちの方を募集しています。詳しくは右記にお問合せください。
 ※採用予定日:6月1日~

問合せ先:
 公立豊岡病院 管理課(担当:塩満まで)
 TEL:0796-22-6111(内線:2202)

新任医師紹介

平成18年1月2日から4月1日までに新たに職員になりました!!
 よろしくお願いたします。(採用順)



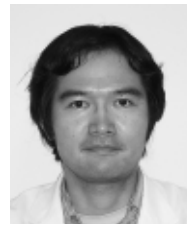
日高病院 整形外科
 院長 芦田 一彌



豊岡病院 放射線治療科
 部長 松井 勝則



豊岡病院 耳鼻咽喉科
 部長 藤野 清大



豊岡病院 泌尿器科
 医長 澤崎 晴武



豊岡病院 眼科
 医長 湯 才勇



豊岡病院 精神科
 医員 久保田 学



豊岡病院 精神科
 医員 中江 尊保



豊岡病院 外科
 医員 隅田 仁



豊岡病院 脳神経外科
 医員 井上 悟志



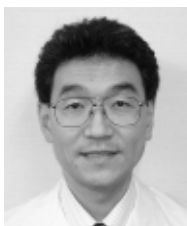
豊岡病院 心臓血管外科
 医員 横山 和人



豊岡病院 麻酔科
 医員 一澤 敦



豊岡病院 歯科口腔外科
 医員 東郷 由弥子



日高病院 消化器科
 医長 野田 昌男



和山山病院 整形外科
 医員 須田 誠



和山山病院 整形外科
 医員 藤井 貴

異動医師紹介

組合内病院での医師の異動をお知らせします。

4月1日 豊岡病院消化器内科へ

竹中 淳雄 (日高病院兼豊岡病院)

退職医師紹介

お世話になりました! (3月31日付)

和山山病院 外科	うえさか くにお 上坂 邦夫	豊岡病院 精神科	さ ぜ 佐是 輝安	豊岡病院 麻酔科	もりもと たまき 守本 圭希
豊岡病院 胸部外科	かなもり ゆうお 金森 由朗	豊岡病院 脳神経外科	やまもと ひろたか 山本 浩隆	和山山病院 外科	くにもと ゆきひろ 邦本 幸洋
豊岡病院 消化器科	たかの ゆうじ 高野 友爾	和山山病院 整形外科	みなみ たかと 南 公人	豊岡病院 泌尿器科	しばさき のぼる 柴崎 昇
豊岡病院 精神科	みのしま たけとも 蓼島 豪智	豊岡病院 耳鼻咽喉科	みうら まこと 三浦 誠	豊岡病院 小児科	おくの みさこ 奥野美佐子
日高病院 産婦人科	やまもと のぶひろ 山本 信博	豊岡病院 消化器科	やなぎたに あつし 柳谷 淳志	豊岡病院 精神科	よしむら か 義村さや香
和山山病院 整形外科	いとうけん じろう 伊藤研二郎	豊岡病院 神経内科	たなか ともひろ 田中 智洋	和山山病院 整形外科	ふじた しゅうじ 藤田 周史
豊岡病院 外科	でぐち やすのり 出口 靖記				

公立豊岡病院組合立病院のあり方検討委員会会議報告

国の医療制度改革推進による診療報酬のマイナス改定や深刻な医師不足、それらに伴う収益の悪化など、地方の公立病院は大変厳しい経営環境にあります。このような中で、当病院組合の5つの病院が、地域住民に対してどのような医療提供をしていくべきか、自治体病院として担っていくべき役割は何か、経営的な側面からどのように事業を実施していくべきかなどについて検討するため、有識者を含む外部の委員による「公立豊岡病院組合立病院のあり方検討委員会」を平成18年2月に設置しました。

この会議での審議内容の詳細や資料、会議録はホームページに掲載しております。また、会議は原則公開ですので傍聴が出来ます。



■会議の審議内容

第1回 病院のあり方検討委員会

- と き 平成18年2月24日(金) 14:00～16:00
- と ころ 統轄管理事務所 第1会議室 (公立豊岡病院内)
- 協議事項 ①委員会設置趣旨
②委員会の進め方について
③医療を取り巻く情勢及び当病院組合立病院の現状について
④次回委員会の開催日程、審議事項等

第2回 病院のあり方検討委員会

- と き 平成18年3月22日(水) 14:00～16:00
- と ころ 公立豊岡病院2階 講堂
- 協議事項 ①資料説明
②課題の抽出について
③次回委員会の開催日程、審議事項等
- その他：病院視察
(公立豊岡病院内を視察)



■この会議に関する詳しい情報・お問合せ先■

公立豊岡病院組合 総務部経営管理課まで
 TEL 0796-22-6111 (内線2111・2110)
 URL <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/>
 E-mail kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp

編集後記

新『豊岡病院』が、戸牧の地で開院して早くも一年。開院前に開催した施設見学会では、雪の中、約3,000名の方に来院いただき、地域の皆様の非常に大きな期待を感じました。

また、5月の引越しや、開院後の様々なトラブルなど…いろいろありましたが、2年目となる今年度は飛躍の年にしたいなあ。
 (編集委員Y)

◇発行 公立豊岡病院組合 ◇〒668-8501 豊岡市戸牧1094 ◇TEL 0796-22-6111(内線2111)
 ◇URL : <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/> ◇E-mail : kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp

●本紙掲載の写真・イラスト・記事の無断使用・無断転載は禁じます。